

6/7
(火)

13:30 ~ 16:30

災害から 住居の 再建におおけて



災害が起こって住居に被害が出ると、どこから手をつけたらよいのかが分かりません。災害NGO結は、災害が起こったらまっ先に現場へ駆けつけ、どこにどんな支援が必要かを見て回り、必要なことをボランティアセンターにアドバイスするなど、緊急支援を行っている団体です。

今回の研究会では、災害NGO結の代表・前原土武さんをゲストにお招きし、住居の再建に向けてどうすればよいのかを技術的視点を交えて一緒に考えます。

ま え は ら と お

講師：前原土武さん

災害NGO結 代表・技術ボランティア

場所：滋賀県立県民交流センター 205 会議室

(滋賀県大津市におの浜 1-1-20)

参加費：500円 (資料代)

定員：30名・要申込

対象：どなたでもご参加いただけます

申込先：しがNPOセンター

T&F 0748-34-3033、shiga.npo@gmail.com



家屋の構造を
模型で理解！水害
対応を考えます

【感染症防止対策について】

マスク着用、手指の消毒等にご協力いただきますようお願いいたします。
会場は三密を避け、換気して実施します。



主催：災害支援市民ネットワークしが

共催：認定特定非営利活動法人しがNPOセンター、近畿労働金庫

後援：滋賀県生活協同組合連合会、滋賀県労働者福祉協議会



お申込みは裏へ

*この事業は、「近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度」の協力で実施します

■災害支援市民ネットワークしがとは

滋賀における市民の災害対応力を高めるため、行政や社会福祉協議会等、さまざまな団体と連携し2013年4月に発足しました。

災害に対して普段からの活動を大切にしたいという思いから、年に数回こうした研究会を行っています。ネットワークに加入されていなくても、ご参加いただけます。事務局は、認定特定非営利活動法人 しがNPOセンターが担っています。

〒523-0893

滋賀県近江八幡市桜宮町 207-3 K&S ビル 3F

<https://shiganpo.wixsite.com/website-1>

■前原土武さんプロフィール

1978年沖縄県生まれ。

美容師、アウトドア添乗員を経て、東日本大震災をきっかけに現職。

発災後24時間以内に災害地に駆けつけ、被害の概況の発信や今後必要とされる支援を見立て、復旧・復興期まで幅広く支援調整業務を行う。

団体名である「結」は、出身地沖縄の「ユイマール」（共同作業の習わし）と、自然災害で被害に遭われ困っている方々と、それをサポートしたい方々を少しでも早く繋げる事で未来の笑顔に結び付けてほしいという想いが込められている。

■家屋の構造を模型で理解！

今回、前原さんにはお話だけでなく、組み立て式でバラしたら軽トラックやハイエースで運搬できるサイズの構造模型をご持参いただけます。

夏のシーズン、発生確率が高い水害について、家屋の構造を理解しながら、被災後の対応を考えます。



■オンライン申込フォームはこちら →→→



■FAX・メールでの申込みフォーム

送信先 FAX 0748-34-3033 ・ メール shiga.npo@gmail.com

○6月7日 災害支援市民ネットワークしが2022第1回研究会 申込み

お名前（フリガナ）	
所属あるいはご住所	
連絡のつきやすい電話	
メールアドレスかFAX	
*受付等のお知らせは、主にメールで行いますのでできるだけメールアドレスをご記入ください。	

■お問合せ先：電話 0748-34-3033

認定特定非営利活動法人 しがNPOセンター

※お申込みいただいた個人情報は、災害支援市民ネットワークしがの情報をお知らせするため以外には使用しません。